

Shimadzu SuperSpectra

インポート簡易手順書

<概要>

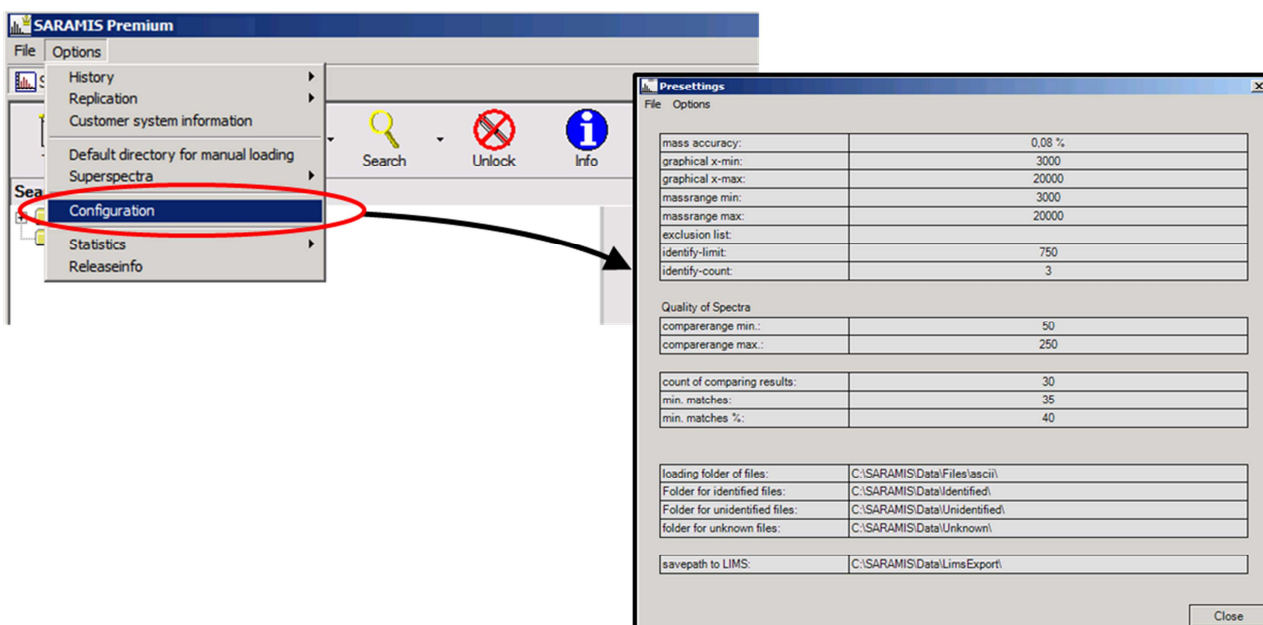
本書は、SARAMIS premium ソフトウェアにおいて、データベースへSuperSpectraをインポートするための手順書です。システムに付属のマニュアルも合わせて参照してください。

< SuperSpectraのインポートの前に >

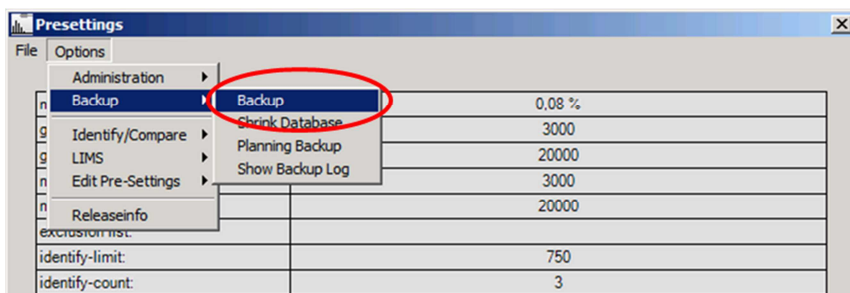
インポートを実行する前に必ずデータベースのバックアップを行ってください。

データベースのバックアップ方法

- (1) メニューから[Options]-> [Configuration]を選択して[Presettings]ウィンドウを表示させます。

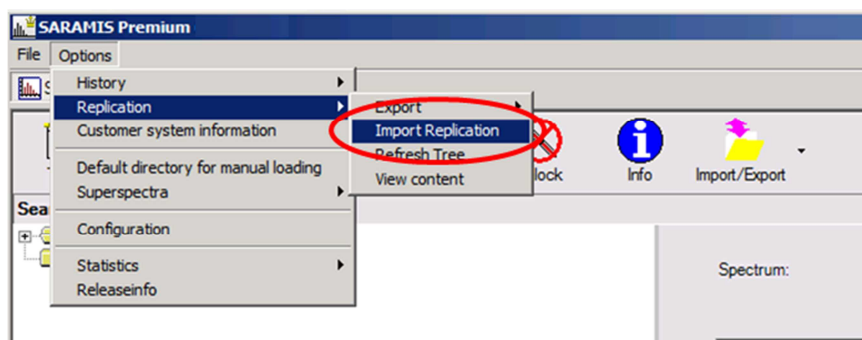


- (2) [Presettings]ウィンドウのメニューから[Options]->[Backup]->[Backup]で保存場所とファイル名を指定してバックアップファイルを作成します。



< SuperSpectraのインポート >

- (1) インポートしたいSuperSpectraを含む「.rep」ファイルをデスクトップにコピーします。
- (2) SARAMIS Premiumを起動します。
- (3) メニューから[Options]の[Replication]から[Import Replication]を選択します。



- (4) 表示されたファイル選択ダイアログ上で、(1) でコピーした「.rep」ファイルを選択して[OK]をクリックします。

注記；インポートするSuperSpectraと同じ属・種のフォルダがデータベース上に無い場合は自動的にフォルダが作成されますので、インストール先を指定する必要はありません。

- (5) Logファイルの保存場所を指定して[Save]をクリックします。

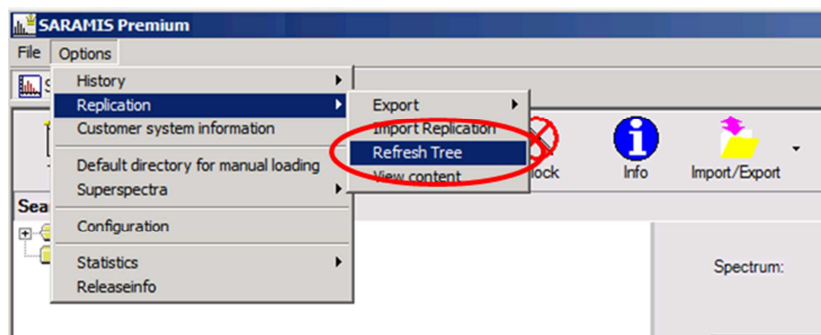
注記；Logファイルは、どの「.rep」ファイルをインポートしたのか、インポート先のデータベースに同じSuperSpectraが存在するのを確認した結果とその後の処理を記録したテキストファイルです。

- (6) インポート処理が開始されます。

注記；インポートの処理に要する時間はデータ数に依存します。数百を越えるデータを扱う場合、処理完了までに数時間以上を要します。

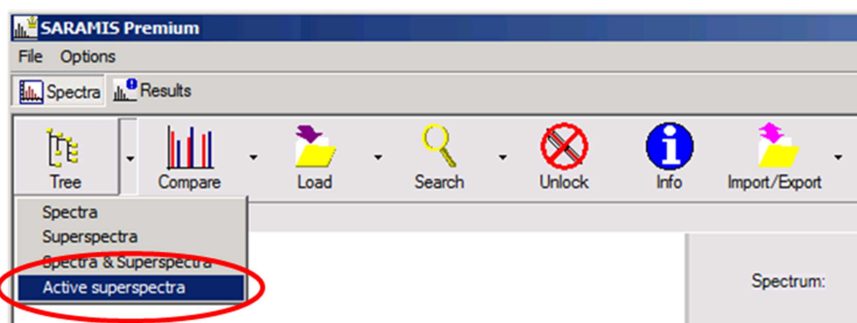
- (7) 処理完了後、[Import Successful]メッセージが表示されます。[OK]をクリックして閉じます。

(8) メニューから[Options]の[Replication]から[Refresh Tree]をクリックします。



(9) SARAMIS Premiumソフトウェアを再起動します。

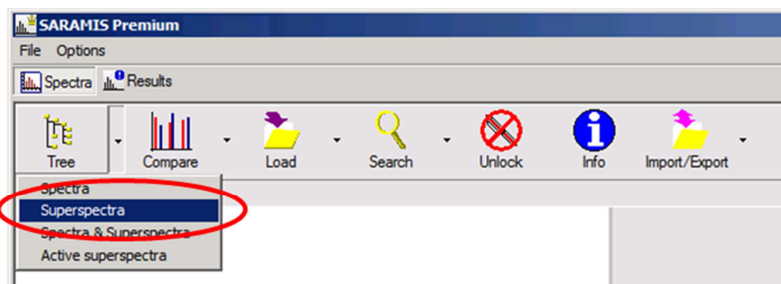
(10) Spectra画面のツールバーにある[Tree]ボタン右側の▼ボタンをクリックして[Active Superspectra]を実行します。



注記；手順の(8) (9) (10) はインポートしたデータをデータベースに反映させるために必要な操作です、確実に実行して下さい。

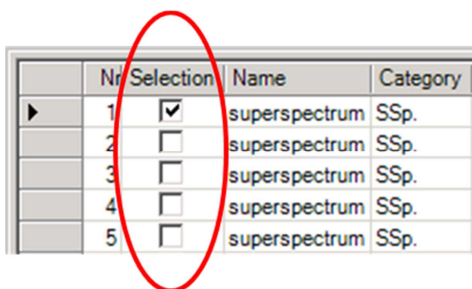
<インポートした SuperSpectra のアクティベーション>

(1) Spectra 画面のツールバーにある[Tree]ボタン右側の▼ボタンをクリックして [Superspectra]を選択します。



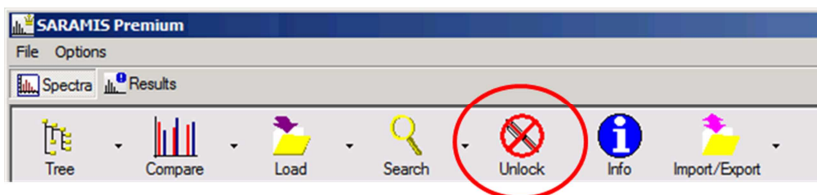
(2) 表示されたダイアログツリーもしくは階層表示フォルダからインポートした SuperSpectra が含まれるフォルダを選択します。

(3) 選択したフォルダに含まれる SuperSpectra の一覧からインポートした SuperSpectr の Selection のチェックボックスをクリックします。

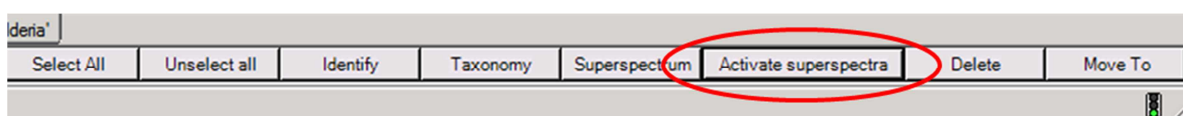


	Nr Selection	Name	Category
▶	1	<input checked="" type="checkbox"/>	superspectrum SSp.
	2	<input type="checkbox"/>	superspectrum SSp.
	3	<input type="checkbox"/>	superspectrum SSp.
	4	<input type="checkbox"/>	superspectrum SSp.
	5	<input type="checkbox"/>	superspectrum SSp.

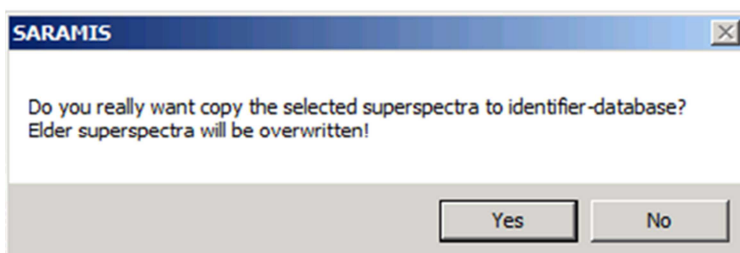
(4) Spectra 画面のツールバーにある[Unlock]ボタンをクリックして、[Lock]の表示にさせます。



(5) 右下の[Active SuperSpectra]ボタンをクリックします。



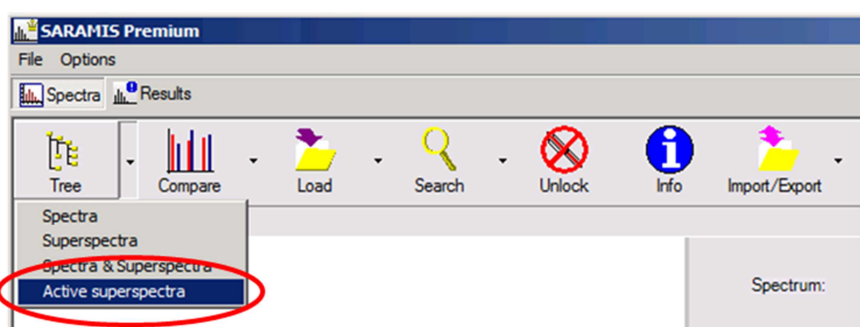
(6) チェックした SuperSpectra をデータベースへ反映させるための許可を訪ねるウィンドウが開きますので、[Yes]を選択。



(7) SARAMIS Premium ソフトウェアを再起動します。

注記 ; SARAMIS Premium ソフトウェアを再起動はインポートした SuperSpectra をデータベースに反映させるために必要な操作です、確実に実行して下さい。

(8) インポートした SuperSpectra がアクティベート出来ているかを確認する場合は、Spectra 画面のツールバーにある[Tree]ボタン右側の▼ボタンをクリックして[Active Superspectra]を選択します。アクティベートされている SuperSpectra の一覧が表示されますので、インポートした SuperSpectra が有ることを確認してください。



< アクティベートした SuperSpectra の解除 >

(1) Spectra 画面のツールバーにある[Tree]ボタン右側の▼ボタンをクリックして[Active Superspectra]を選択します。アクティベートされている SuperSpectra の一覧から解除したい SuperSpectra のチェックボックスをクリックして、右下の[Delete]ボタンをクリックし、選択した SuperSpectra の解除を実行するかを訪ねるウインドウが表示されますので、[Yes]を選択します。

※VITEK MS後継機である、バイテックMS PRIMEを使用する場合でも、NITEから提供しているSARAMIS Premium用ライブラリーをご利用いただけます。
なお、VITEK MSやバイテックMS PRIMEのソフトウェアアップデートを行う場合、ユーザーが個別にインポートしたデータが削除されてしまうため、事前にバックアップを取っておくことを推奨します。